

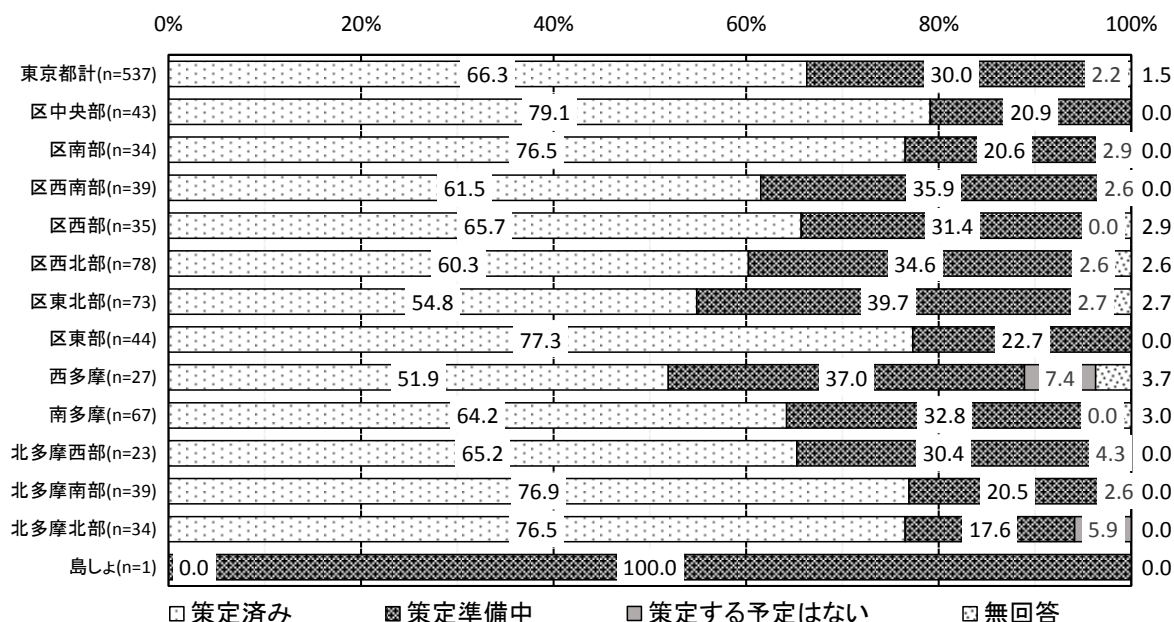
第5章 災害・へき地・周産期・リハビリテーション医療に係る医療機能

1. 災害医療

① 震災時対応のマニュアル策定

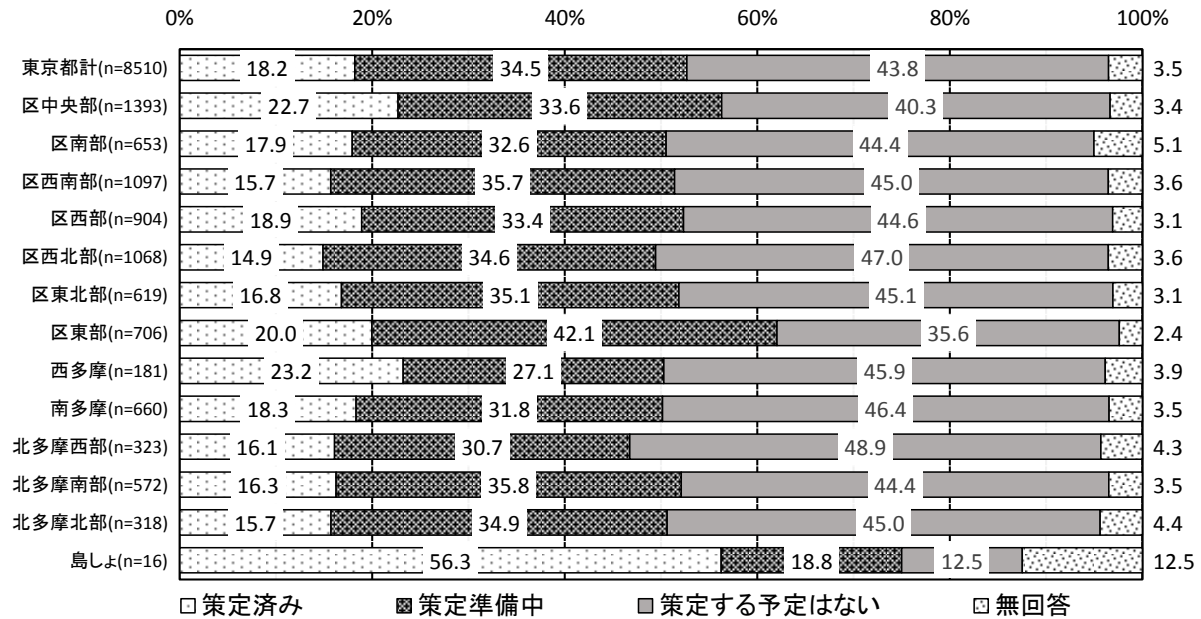
震災時対応のマニュアル策定について、「策定済み」と回答した病院は 66.3%、一般診療所は 18.2%、歯科診療所は 12.3%であった。これに「策定準備中」を加えると、病院は 96.3%であるのに対し、一般診療所は 52.7%、歯科診療所は 60.2%であり、それぞれ 4 割近くの施設が「策定する予定はない」と回答した。

図表 115 震災時対応のマニュアル策定（病院）



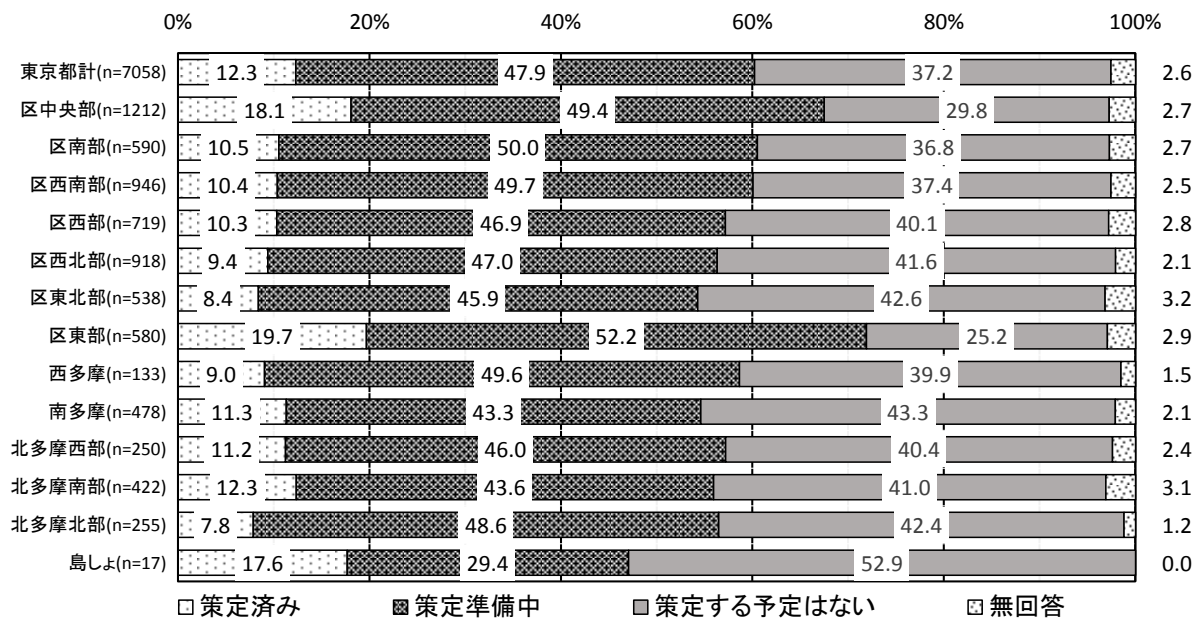
集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 116 震災時対応のマニュアル策定（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

図表 117 震災時対応のマニュアル策定（歯科診療所）

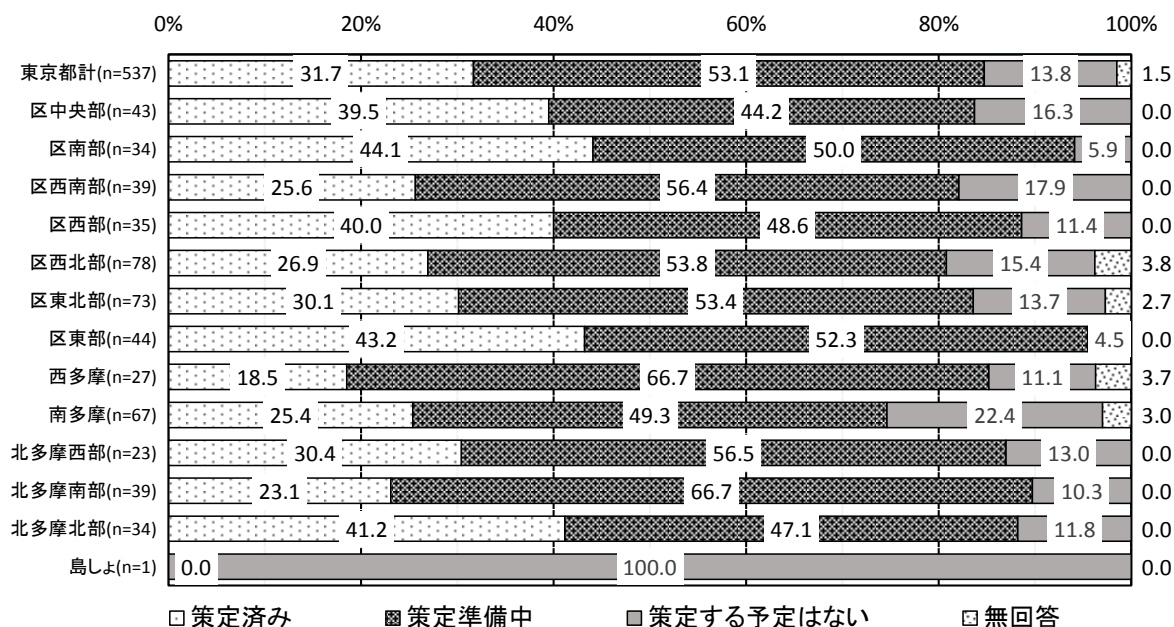


集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

② 震災時を想定した事業継続計画の策定

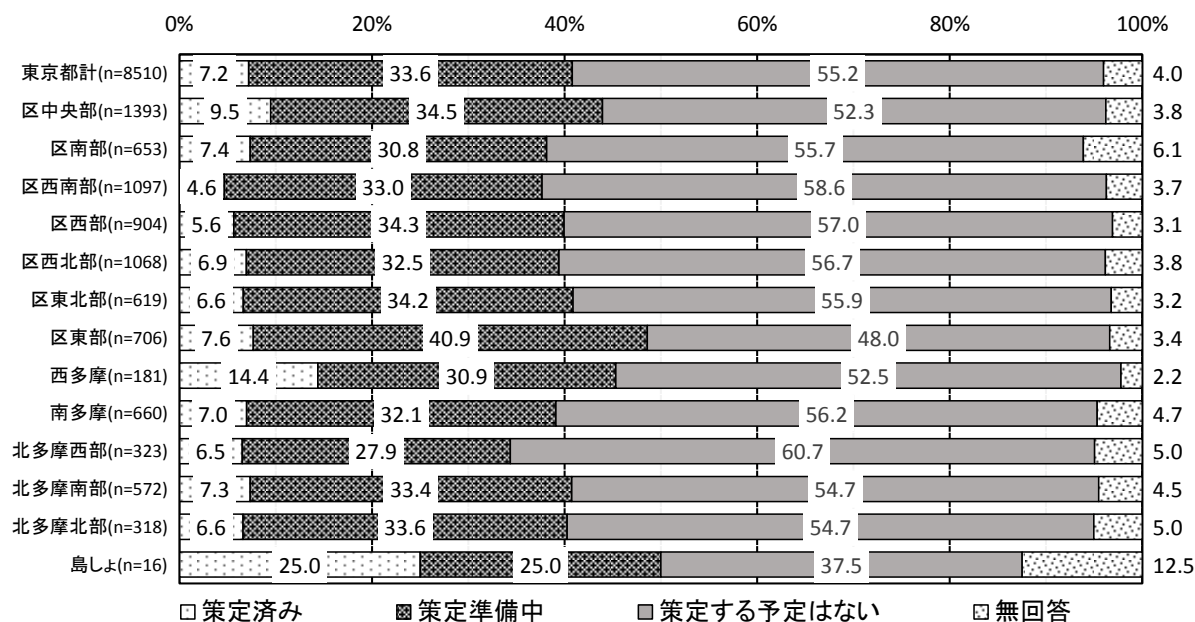
震災時を想定した事業継続計画の策定について、「策定済み」と回答した病院は 31.7%、一般診療所は 7.2%であった。これに「策定準備中」を加えると、将来的に 84.8%の病院で策定見込みであるのに対し、一般診療所では 40.8%にとどまり、5 割以上の施設が「策定する予定はない」と回答した。

図表 118 震災時を想定した事業継続計画の策定（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 119 震災時を想定した事業継続計画の策定（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

③ 震災時を想定した防災訓練の頻度

震災時を想定した防災訓練の頻度について、病院では「年 2 回」(42.8%)と「年 1 回」(39.3%)が多いのに対し、一般診療所では「行っていない」(56.0%)が最も多く、実施している場合には「年 1 回」(27.7%)と回答した施設が最も多かった。

図表 120 震災時を想定した防災訓練の頻度（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
年 4 回以上	19 (3.5)	1 (2.3)	2 (5.9)	0 (0.0)	2 (5.7)	3 (3.8)	1 (1.4)	2 (4.5)	0 (0.0)	4 (6.0)	1 (4.3)	1 (2.6)	2 (5.9)	0 (0.0)
年 3 回	17 (3.2)	1 (2.3)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	4 (5.1)	2 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (6.0)	0 (0.0)	3 (7.7)	1 (2.9)	0 (0.0)
年 2 回	230 (42.8)	22 (51.2)	13 (38.2)	14 (35.9)	14 (40.0)	35 (44.9)	30 (41.1)	22 (50.0)	12 (44.4)	26 (38.8)	14 (60.9)	15 (38.5)	13 (38.2)	0 (0.0)
年 1 回	211 (39.3)	15 (34.9)	15 (44.1)	21 (53.8)	15 (42.9)	28 (35.9)	33 (45.2)	17 (38.6)	7 (25.9)	24 (35.8)	8 (34.8)	14 (35.9)	14 (41.2)	0 (0.0)
行っていない	56 (10.4)	4 (9.3)	3 (8.8)	4 (10.3)	3 (8.6)	7 (9.0)	6 (8.2)	3 (6.8)	8 (29.6)	7 (10.4)	0 (0.0)	6 (15.4)	4 (11.8)	1 (100.0)
無回答	4 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 121 震災時を想定した防災訓練の頻度（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
年 4 回以上	152 (1.8)	17 (1.2)	11 (1.7)	14 (1.3)	13 (1.4)	19 (1.8)	11 (1.8)	10 (1.4)	15 (8.3)	16 (2.4)	7 (2.2)	8 (1.4)	10 (3.1)	1 (6.3)
年 3 回	59 (0.7)	14 (1.0)	6 (0.9)	4 (0.4)	5 (0.6)	3 (0.3)	4 (0.6)	9 (1.3)	2 (1.1)	2 (0.3)	6 (1.9)	3 (0.5)	1 (0.3)	0 (0.0)
年 2 回	911 (10.7)	217 (15.6)	65 (10.0)	96 (8.8)	71 (7.9)	105 (9.8)	65 (10.5)	82 (11.6)	32 (17.7)	84 (12.7)	23 (7.1)	43 (7.5)	26 (8.2)	2 (12.5)
年 1 回	2,357 (27.7)	476 (34.2)	166 (25.4)	312 (28.4)	262 (29.0)	272 (25.5)	148 (23.9)	194 (27.5)	34 (18.8)	156 (23.6)	90 (27.9)	171 (29.9)	69 (21.7)	7 (43.8)
行っていない	4,766 (56.0)	629 (45.2)	376 (57.6)	643 (58.6)	526 (58.2)	634 (59.4)	376 (60.7)	396 (56.1)	93 (51.4)	380 (57.6)	189 (58.5)	322 (56.3)	198 (62.3)	4 (25.0)
無回答	265 (3.1)	40 (2.9)	29 (4.4)	28 (2.6)	27 (3.0)	35 (3.3)	15 (2.4)	15 (2.1)	5 (2.8)	22 (3.3)	8 (2.5)	25 (4.4)	14 (4.4)	2 (12.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

④ 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間

夜間の震災発生時における体制構築の所要時間について、病院は「1時間以上3時間未満」(27.0%)が、一般診療所は「12時間以上」(40.9%)が最も多かった。一方、「1時間未満」と回答した病院は19.2%、一般診療所は9.6%であった。

図表 122 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
1時間未満	103 (19.2)	8 (18.6)	7 (20.6)	8 (20.5)	7 (20.0)	17 (21.8)	14 (19.2)	5 (11.4)	6 (22.2)	12 (17.9)	7 (30.4)	6 (15.4)	6 (17.6)	0 (0.0)
1時間以上3時間未満	145 (27.0)	12 (27.9)	9 (26.5)	18 (46.2)	10 (28.6)	19 (24.4)	17 (23.3)	12 (27.3)	6 (22.2)	14 (20.9)	6 (26.1)	12 (30.8)	9 (26.5)	1 (100.0)
3時間以上5時間未満	121 (22.5)	10 (23.3)	8 (23.5)	5 (12.8)	13 (37.1)	18 (23.1)	12 (16.4)	12 (27.3)	5 (18.5)	19 (28.4)	3 (13.0)	9 (23.1)	7 (20.6)	0 (0.0)
5時間以上8時間未満	54 (10.1)	0 (0.0)	4 (11.8)	3 (7.7)	1 (2.9)	7 (9.0)	11 (15.1)	6 (13.6)	4 (14.8)	5 (7.5)	4 (17.4)	5 (12.8)	4 (11.8)	0 (0.0)
8時間以上12時間未満	47 (8.8)	4 (9.3)	1 (2.9)	2 (5.1)	2 (5.7)	6 (7.7)	10 (13.7)	4 (9.1)	4 (14.8)	6 (9.0)	0 (0.0)	3 (7.7)	5 (14.7)	0 (0.0)
12時間以上	44 (8.2)	5 (11.6)	5 (14.7)	1 (2.6)	2 (5.7)	5 (6.4)	6 (8.2)	4 (9.1)	2 (7.4)	6 (9.0)	3 (13.0)	3 (7.7)	2 (5.9)	0 (0.0)
無回答	23 (4.3)	4 (9.3)	0 (0.0)	2 (5.1)	0 (0.0)	6 (7.7)	3 (4.1)	1 (2.3)	0 (0.0)	5 (7.5)	0 (0.0)	1 (2.6)	1 (2.9)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 123 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
1時間未満	814 (9.6)	105 (7.5)	68 (10.4)	122 (11.1)	91 (10.1)	118 (11.0)	59 (9.5)	51 (7.2)	18 (9.9)	63 (9.5)	30 (9.3)	45 (7.9)	32 (10.1)	12 (75.0)
1時間以上3時間未満	942 (11.1)	120 (8.6)	77 (11.8)	109 (9.9)	99 (11.0)	125 (11.7)	64 (10.3)	94 (13.3)	26 (14.4)	78 (11.8)	57 (17.6)	54 (9.4)	38 (12.0)	1 (6.3)
3時間以上5時間未満	984 (11.6)	159 (11.4)	65 (10.0)	127 (11.6)	93 (10.3)	109 (10.2)	82 (13.2)	92 (13.0)	23 (12.7)	84 (12.7)	35 (10.8)	76 (13.3)	39 (12.3)	0 (0.0)
5時間以上8時間未満	541 (6.4)	101 (7.3)	42 (6.4)	68 (6.2)	47 (5.2)	60 (5.6)	38 (6.1)	36 (5.1)	18 (9.9)	40 (6.1)	20 (6.2)	41 (7.2)	30 (9.4)	0 (0.0)
8時間以上12時間未満	973 (11.4)	167 (12.0)	71 (10.9)	126 (11.5)	99 (11.0)	121 (11.3)	67 (10.8)	82 (11.6)	21 (11.6)	69 (10.5)	33 (10.2)	87 (15.2)	30 (9.4)	0 (0.0)
12時間以上	3,481 (40.9)	608 (43.6)	258 (39.5)	455 (41.5)	397 (43.9)	425 (39.8)	263 (42.5)	291 (41.2)	61 (33.7)	261 (39.5)	121 (37.5)	219 (38.3)	122 (38.4)	0 (0.0)
無回答	775 (9.1)	133 (9.5)	72 (11.0)	90 (8.2)	78 (8.6)	110 (10.3)	46 (7.4)	60 (8.5)	14 (7.7)	65 (9.8)	27 (8.4)	50 (8.7)	27 (8.5)	3 (18.8)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

⑤ 震災時における傷病者の受け入れ余地

病院の震災時における傷病者の受け入れ余地は、「10 人未満」が島しょを除くいずれの医療圏でも最も多かった。島しょについては、「10 人以上 50 人未満」との回答であった。

図表 124 震災時における傷病者の受け入れ余地（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
500人以上	11 (2.0)	2 (4.7)	1 (2.9)	1 (2.6)	2 (5.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	2 (4.5)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
200人以上500人未満	9 (1.7)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.8)	1 (1.4)	2 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
100人以上200人未満	22 (4.1)	1 (2.3)	1 (2.9)	3 (7.7)	3 (8.6)	2 (2.6)	2 (2.7)	2 (4.5)	0 (0.0)	3 (4.5)	2 (8.7)	2 (5.1)	1 (2.9)	0 (0.0)
50人以上100人未満	46 (8.6)	6 (14.0)	2 (5.9)	4 (10.3)	3 (8.6)	5 (6.4)	6 (8.2)	1 (2.3)	1 (3.7)	6 (9.0)	1 (4.3)	7 (17.9)	4 (11.8)	0 (0.0)
10人以上50人未満	148 (27.6)	7 (16.3)	13 (38.2)	11 (28.2)	11 (31.4)	23 (29.5)	18 (24.7)	13 (29.5)	8 (29.6)	14 (20.9)	6 (26.1)	12 (30.8)	11 (32.4)	1 (100.0)
10人未満	281 (52.3)	21 (48.8)	15 (44.1)	19 (48.7)	16 (45.7)	40 (51.3)	44 (60.3)	23 (52.3)	18 (66.7)	41 (61.2)	12 (52.2)	16 (41.0)	16 (47.1)	0 (0.0)
無回答	20 (3.7)	5 (11.6)	2 (5.9)	1 (2.6)	0 (0.0)	4 (5.1)	2 (2.7)	1 (2.3)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	2 (5.9)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

⑥ 震災時の医療従事者の派遣先

震災時の医療従事者の派遣先について、「特に決まっていない」が一般診療所で 49.1%、歯科診療所で 54.4%と最も多かった。次いで、一般診療所では「自院で診療を継続」が 19.3%、歯科診療所では「地区歯科医師会」が 24.8%であった。

図表 125 震災時の医療従事者の派遣先（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
医療救護所（避難所等）	923 (10.8)	109 (7.8)	125 (19.1)	84 (7.7)	115 (12.7)	155 (14.5)	72 (11.6)	59 (8.4)	11 (6.1)	46 (7.0)	16 (5.0)	91 (15.9)	38 (12.0)	2 (12.5)
他の医療機関	162 (1.9)	12 (0.9)	9 (1.4)	9 (0.8)	15 (1.7)	33 (3.1)	13 (2.1)	22 (3.1)	1 (0.6)	26 (3.9)	1 (0.3)	18 (3.1)	2 (0.6)	1 (6.3)
地区医師会	1,165 (13.7)	112 (8.0)	131 (20.1)	102 (9.3)	147 (16.3)	162 (15.2)	71 (11.5)	119 (16.9)	16 (8.8)	67 (10.2)	74 (22.9)	112 (19.6)	52 (16.4)	0 (0.0)
その他の場所	55 (0.6)	14 (1.0)	4 (0.6)	6 (0.5)	3 (0.3)	6 (0.6)	2 (0.3)	2 (0.3)	1 (0.6)	6 (0.9)	4 (1.2)	5 (0.9)	1 (0.3)	1 (6.3)
自院で診療を継続	1,646 (19.3)	294 (21.1)	90 (13.8)	238 (21.7)	146 (16.2)	195 (18.3)	129 (20.8)	141 (20.0)	33 (18.2)	147 (22.3)	66 (20.4)	86 (15.0)	72 (22.6)	9 (56.3)
特に決まっていない	4,175 (49.1)	797 (57.2)	257 (39.4)	618 (56.3)	432 (47.8)	474 (44.4)	306 (49.4)	326 (46.2)	111 (61.3)	334 (50.6)	147 (45.5)	235 (41.1)	138 (43.4)	0 (0.0)
無回答	384 (4.5)	55 (3.9)	37 (5.7)	40 (3.6)	46 (5.1)	43 (4.0)	26 (4.2)	37 (5.2)	8 (4.4)	34 (5.2)	15 (4.6)	25 (4.4)	15 (4.7)	3 (18.8)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

図表 126 震災時の医療従事者の派遣先（歯科診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=7058)	区中央部 (n=1212)	区南部 (n=590)	区西南部 (n=946)	区西部 (n=719)	区西北部 (n=918)	区東北部 (n=538)	区東部 (n=580)	西多摩 (n=133)	南多摩 (n=478)	北多摩西部 (n=250)	北多摩南部 (n=422)	北多摩北部 (n=255)	島しょ (n=17)
医療救護所（避難所等）	334 (4.7)	48 (4.0)	13 (2.2)	53 (5.6)	27 (3.8)	52 (5.7)	12 (2.2)	48 (8.3)	3 (2.3)	22 (4.6)	12 (4.8)	32 (7.6)	11 (4.3)	1 (5.9)
他の医療機関	32 (0.5)	2 (0.2)	2 (0.3)	10 (1.1)	0 (0.0)	5 (0.5)	2 (0.4)	3 (0.5)	1 (0.8)	4 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
地区歯科医師会	1,752 (24.8)	313 (25.8)	156 (26.4)	169 (17.9)	148 (20.6)	218 (23.7)	117 (21.7)	204 (35.2)	29 (21.8)	95 (19.9)	77 (30.8)	142 (33.6)	84 (32.9)	0 (0.0)
その他の場所	29 (0.4)	9 (0.7)	2 (0.3)	1 (0.1)	2 (0.3)	3 (0.3)	1 (0.2)	8 (1.4)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
自院で診療を継続	935 (13.2)	171 (14.1)	66 (11.2)	149 (15.8)	105 (14.6)	130 (14.2)	72 (13.4)	65 (11.2)	18 (13.5)	58 (12.1)	19 (7.6)	43 (10.2)	34 (13.3)	5 (29.4)
特に決まっていない	3,837 (54.4)	641 (52.9)	337 (57.1)	545 (57.6)	425 (59.1)	493 (53.7)	324 (60.2)	234 (40.3)	81 (60.9)	289 (60.5)	135 (54.0)	197 (46.7)	125 (49.0)	11 (64.7)
無回答	139 (2.0)	28 (2.3)	14 (2.4)	19 (2.0)	12 (1.7)	17 (1.9)	10 (1.9)	18 (3.1)	1 (0.8)	8 (1.7)	6 (2.4)	5 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

⑦ 食料の備蓄状況

病院における食料の備蓄状況について、「3 日分」がいずれの医療圏でも最も多かった。

図表 127 食料の備蓄状況（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
なし	13 (2.4)	0 (0.0)	2 (5.9)	2 (5.1)	0 (0.0)	2 (2.6)	4 (5.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)
1 食分	2 (0.4)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1 日分 (2 食分)	31 (5.8)	3 (7.0)	1 (2.9)	2 (5.1)	0 (0.0)	5 (6.4)	5 (6.8)	1 (2.3)	2 (7.4)	6 (9.0)	1 (4.3)	4 (10.3)	1 (2.9)	0 (0.0)
2 日分	41 (7.6)	3 (7.0)	3 (8.8)	5 (12.8)	4 (11.4)	1 (1.3)	3 (4.1)	7 (15.9)	2 (7.4)	2 (3.0)	1 (4.3)	5 (12.8)	5 (14.7)	0 (0.0)
3 日分	394 (73.4)	29 (67.4)	23 (67.6)	28 (71.8)	26 (74.3)	61 (78.2)	55 (75.3)	32 (72.7)	20 (74.1)	52 (77.6)	19 (82.6)	28 (71.8)	20 (58.8)	1 (100.0)
4 日分以上	49 (9.1)	7 (16.3)	5 (14.7)	2 (5.1)	5 (14.3)	5 (6.4)	4 (5.5)	4 (9.1)	3 (11.1)	3 (4.5)	2 (8.7)	2 (5.1)	7 (20.6)	0 (0.0)
無回答	7 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.8)	2 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

⑧ 飲料水の備蓄状況

病院における飲料水の備蓄状況について、「3 日分」がいずれの医療圏でも最も多かった。

図表 128 飲料水の備蓄状況（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
なし	11 (2.0)	0 (0.0)	2 (5.9)	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (5.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (2.6)	1 (2.9)	0 (0.0)
1 回分 (360ml 1 本分 程度)	3 (0.6)	1 (2.3)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1 日分 (360ml 2 本分 程度)	39 (7.3)	5 (11.6)	2 (5.9)	2 (5.1)	2 (5.7)	7 (9.0)	5 (6.8)	2 (4.5)	2 (7.4)	5 (7.5)	2 (8.7)	2 (5.1)	3 (8.8)	0 (0.0)
2 日分	39 (7.3)	2 (4.7)	1 (2.9)	5 (12.8)	4 (11.4)	3 (3.8)	3 (4.1)	5 (11.4)	3 (11.1)	3 (4.5)	3 (13.0)	4 (10.3)	3 (8.8)	0 (0.0)
3 日分	376 (70.0)	28 (65.1)	22 (64.7)	27 (69.2)	24 (68.6)	55 (70.5)	55 (75.3)	34 (77.3)	18 (66.7)	50 (74.6)	13 (56.5)	29 (74.4)	20 (58.8)	1 (100.0)
4 日分以上	62 (11.5)	7 (16.3)	6 (17.6)	3 (7.7)	5 (14.3)	9 (11.5)	4 (5.5)	3 (6.8)	4 (14.8)	6 (9.0)	5 (21.7)	3 (7.7)	7 (20.6)	0 (0.0)
無回答	7 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.8)	2 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

⑨ 医薬品の備蓄状況

医薬品の備蓄状況について、病院は「3 日分」が 49.5%と最も多く、次いで「4 日分以上」が 30.2%であった。一般診療所は「なし」が 45.9%と最も多く、次いで「4 日分以上」が 25.1%であった。

図表 129 医薬品の備蓄状況（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
なし	40 (7.4)	3 (7.0)	1 (2.9)	4 (10.3)	1 (2.9)	7 (9.0)	3 (4.1)	5 (11.4)	1 (3.7)	6 (9.0)	4 (17.4)	0 (0.0)	4 (11.8)	1 (100.0)
半日分	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)
1 日分	9 (1.7)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	1 (4.3)	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
2 日分	30 (5.6)	3 (7.0)	2 (5.9)	1 (2.6)	2 (5.7)	5 (6.4)	5 (6.8)	4 (9.1)	3 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.7)	2 (5.9)	0 (0.0)
3 日分	266 (49.5)	21 (48.8)	22 (64.7)	19 (48.7)	24 (68.6)	37 (47.4)	39 (53.4)	23 (52.3)	10 (37.0)	29 (43.3)	11 (47.8)	18 (46.2)	13 (38.2)	0 (0.0)
4 日分以上	162 (30.2)	15 (34.9)	6 (17.6)	11 (28.2)	7 (20.0)	22 (28.2)	17 (23.3)	10 (22.7)	13 (48.1)	28 (41.8)	7 (30.4)	15 (38.5)	11 (32.4)	0 (0.0)
無回答	28 (5.2)	1 (2.3)	1 (2.9)	4 (10.3)	1 (2.9)	5 (6.4)	8 (11.0)	2 (4.5)	0 (0.0)	2 (3.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	3 (8.8)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 130 医薬品の備蓄状況（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
なし	3,904 (45.9)	592 (42.5)	317 (48.5)	459 (41.8)	420 (46.5)	477 (44.7)	289 (46.7)	307 (43.5)	86 (47.5)	332 (50.3)	161 (49.8)	298 (52.1)	162 (50.9)	4 (25.0)
半日分	59 (0.7)	12 (0.9)	6 (0.9)	8 (0.7)	7 (0.8)	8 (0.7)	6 (1.0)	4 (0.6)	0 (0.0)	3 (0.5)	1 (0.3)	4 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
1 日分	481 (5.7)	75 (5.4)	31 (4.7)	70 (6.4)	46 (5.1)	60 (5.6)	42 (6.8)	47 (6.7)	6 (3.3)	33 (5.0)	15 (4.6)	38 (6.6)	18 (5.7)	0 (0.0)
2 日分	230 (2.7)	36 (2.6)	18 (2.8)	36 (3.3)	28 (3.1)	37 (3.5)	18 (2.9)	18 (2.6)	5 (2.8)	12 (1.8)	5 (1.5)	11 (1.9)	6 (1.9)	0 (0.0)
3 日分	1,298 (15.3)	230 (16.5)	97 (14.9)	176 (16.0)	125 (13.8)	158 (14.8)	91 (14.7)	120 (17.0)	30 (16.6)	96 (14.5)	47 (14.6)	82 (14.3)	46 (14.5)	0 (0.0)
4 日分以上	2,135 (25.1)	389 (27.9)	147 (22.5)	300 (27.3)	232 (25.7)	283 (26.5)	145 (23.4)	175 (24.8)	46 (25.4)	154 (23.3)	79 (24.5)	112 (19.6)	65 (20.4)	8 (50.0)
無回答	403 (4.7)	59 (4.2)	37 (5.7)	48 (4.4)	46 (5.1)	45 (4.2)	28 (4.5)	35 (5.0)	8 (4.4)	30 (4.5)	15 (4.6)	27 (4.7)	21 (6.6)	4 (25.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

⑩ インフラ途絶時の診療機能の維持見通し

インフラ途絶時の診療機能の維持見通しについて、病院は「12 時間未満」が 33.7%と最も多く、次いで「1 日以上 2 日未満」が 20.7%であった。一般診療所と歯科診療所は「12 時間未満」がそれぞれ 70.6%と、82.7%で最も多く、割合も大きい。

図表 131 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し（病院）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
12時間未満	181 (33.7)	17 (39.5)	20 (58.8)	16 (41.0)	10 (28.6)	27 (34.6)	20 (27.4)	20 (45.5)	5 (18.5)	19 (28.4)	6 (26.1)	11 (28.2)	10 (29.4)	0 (0.0)
12時間以上24時間未満	65 (12.1)	4 (9.3)	2 (5.9)	8 (20.5)	5 (14.3)	7 (9.0)	11 (15.1)	4 (9.1)	3 (11.1)	8 (11.9)	4 (17.4)	4 (10.3)	5 (14.7)	0 (0.0)
1日以上2日未満	111 (20.7)	9 (20.9)	5 (14.7)	5 (12.8)	9 (25.7)	19 (24.4)	15 (20.5)	5 (11.4)	6 (22.2)	16 (23.9)	6 (26.1)	7 (17.9)	9 (26.5)	0 (0.0)
2日以上3日未満	74 (13.8)	3 (7.0)	2 (5.9)	7 (17.9)	6 (17.1)	12 (15.4)	11 (15.1)	6 (13.6)	9 (33.3)	6 (9.0)	1 (4.3)	7 (17.9)	3 (8.8)	1 (100.0)
3日以上4日未満	54 (10.1)	6 (14.0)	2 (5.9)	1 (2.6)	4 (11.4)	6 (7.7)	10 (13.7)	3 (6.8)	3 (11.1)	8 (11.9)	3 (13.0)	7 (17.9)	1 (2.9)	0 (0.0)
4日以上	23 (4.3)	1 (2.3)	3 (8.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	1 (1.4)	2 (4.5)	1 (3.7)	7 (10.4)	2 (8.7)	1 (2.6)	3 (8.8)	0 (0.0)
無回答	29 (5.4)	3 (7.0)	0 (0.0)	2 (5.1)	1 (2.9)	5 (6.4)	5 (6.8)	4 (9.1)	0 (0.0)	3 (4.5)	1 (4.3)	2 (5.1)	3 (8.8)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 132 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
12時間未満	6,004 (70.6)	983 (70.6)	461 (70.6)	755 (68.8)	645 (71.4)	767 (71.8)	446 (72.1)	494 (70.0)	109 (60.2)	489 (74.1)	228 (70.6)	407 (71.2)	217 (68.2)	3 (18.8)
12時間以上24時間未満	246 (2.9)	40 (2.9)	16 (2.5)	34 (3.1)	27 (3.0)	25 (2.3)	22 (3.6)	19 (2.7)	6 (3.3)	18 (2.7)	8 (2.5)	16 (2.8)	14 (4.4)	1 (6.3)
1日以上2日未満	817 (9.6)	157 (11.3)	66 (10.1)	108 (9.8)	85 (9.4)	82 (7.7)	45 (7.3)	74 (10.5)	25 (13.8)	58 (8.8)	34 (10.5)	57 (10.0)	21 (6.6)	5 (31.3)
2日以上3日未満	158 (1.9)	27 (1.9)	9 (1.4)	26 (2.4)	11 (1.2)	30 (2.8)	15 (2.4)	9 (1.3)	5 (2.8)	8 (1.2)	7 (2.2)	5 (0.9)	6 (1.9)	0 (0.0)
3日以上4日未満	243 (2.9)	30 (2.2)	18 (2.8)	43 (3.9)	22 (2.4)	33 (3.1)	22 (3.6)	15 (2.1)	9 (5.0)	16 (2.4)	2 (0.6)	17 (3.0)	15 (4.7)	1 (6.3)
4日以上	504 (5.9)	71 (5.1)	37 (5.7)	68 (6.2)	52 (5.8)	67 (6.3)	34 (5.5)	49 (6.9)	11 (6.1)	29 (4.4)	24 (7.4)	39 (6.8)	20 (6.3)	3 (18.8)
無回答	538 (6.3)	85 (6.1)	46 (7.0)	63 (5.7)	62 (6.9)	64 (6.0)	35 (5.7)	46 (6.5)	16 (8.8)	42 (6.4)	20 (6.2)	31 (5.4)	25 (7.9)	3 (18.8)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

図表 133 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し（歯科診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=7058)	区中央部 (n=1212)	区南部 (n=590)	区西南部 (n=946)	区西部 (n=719)	区西北部 (n=918)	区東北部 (n=538)	区東部 (n=580)	西多摩 (n=133)	南多摩 (n=478)	北多摩西部 (n=250)	北多摩南部 (n=422)	北多摩北部 (n=255)	島しょ (n=17)
12時間未満	5,840 (82.7)	976 (80.5)	476 (80.7)	792 (83.7)	591 (82.2)	769 (83.8)	451 (83.8)	481 (82.9)	102 (76.7)	416 (87.0)	204 (81.6)	362 (85.8)	210 (82.4)	10 (58.8)
12時間以上24時間未満	102 (1.4)	24 (2.0)	12 (2.0)	10 (1.1)	16 (2.2)	13 (1.4)	5 (0.9)	4 (0.7)	1 (0.8)	6 (1.3)	5 (2.0)	1 (0.2)	5 (2.0)	0 (0.0)
1日以上2日未満	427 (6.1)	106 (8.7)	36 (6.1)	50 (5.3)	44 (6.1)	48 (5.2)	30 (5.6)	31 (5.3)	14 (10.5)	14 (2.9)	12 (4.8)	18 (4.3)	22 (8.6)	2 (11.8)
2日以上3日未満	61 (0.9)	8 (0.7)	4 (0.7)	6 (0.6)	5 (0.7)	13 (1.4)	6 (1.1)	7 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	5 (2.0)	5 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)
3日以上4日未満	172 (2.4)	30 (2.5)	14 (2.4)	23 (2.4)	17 (2.4)	24 (2.6)	14 (2.6)	11 (1.9)	3 (2.3)	9 (1.9)	5 (2.0)	13 (3.1)	6 (2.4)	3 (17.6)
4日以上	228 (3.2)	37 (3.1)	23 (3.9)	28 (3.0)	24 (3.3)	26 (2.8)	17 (3.2)	18 (3.1)	9 (6.8)	19 (4.0)	8 (3.2)	11 (2.6)	7 (2.7)	1 (5.9)
無回答	228 (3.2)	31 (2.6)	25 (4.2)	37 (3.9)	22 (3.1)	25 (2.7)	15 (2.8)	28 (4.8)	4 (3.0)	13 (2.7)	11 (4.4)	12 (2.8)	4 (1.6)	1 (5.9)

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

⑪ 災害時における診療所の役割

災害時における診療所の役割は、「該当しない」がいずれの医療圏でも最も多かった。島しょについては、「有床診療所」が 31.3%、「透析医療機関」が 12.5%であった。

図表 134 災害時における診療所の役割（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
救急告示医療機関	56 (0.7)	9 (0.6)	6 (0.9)	6 (0.5)	5 (0.6)	10 (0.9)	2 (0.3)	3 (0.4)	1 (0.6)	6 (0.9)	1 (0.3)	5 (0.9)	1 (0.3)	1 (6.3)
透析医療機関	198 (2.3)	20 (1.4)	16 (2.5)	22 (2.0)	19 (2.1)	30 (2.8)	22 (3.6)	19 (2.7)	7 (3.9)	16 (2.4)	6 (1.9)	13 (2.3)	6 (1.9)	2 (12.5)
産科	107 (1.3)	15 (1.1)	5 (0.8)	14 (1.3)	13 (1.4)	10 (0.9)	7 (1.1)	9 (1.3)	3 (1.7)	12 (1.8)	7 (2.2)	7 (1.2)	4 (1.3)	1 (6.3)
有床診療所	165 (1.9)	16 (1.1)	10 (1.5)	17 (1.6)	22 (2.4)	19 (1.8)	17 (2.7)	12 (1.7)	9 (5.0)	18 (2.7)	6 (1.9)	9 (1.6)	5 (1.6)	5 (31.3)
該当しない	7,720 (90.7)	1,286 (92.3)	591 (90.5)	1,003 (91.4)	817 (90.4)	973 (91.1)	556 (89.8)	641 (90.8)	156 (86.2)	586 (88.8)	294 (91.0)	520 (90.9)	289 (90.9)	8 (50.0)
無回答	325 (3.8)	51 (3.7)	28 (4.3)	41 (3.7)	34 (3.8)	33 (3.1)	21 (3.4)	27 (3.8)	8 (4.4)	31 (4.7)	12 (3.7)	22 (3.8)	15 (4.7)	2 (12.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

2. へき地医療

① へき地の公立医療機関に対する協力

病院におけるへき地の公立医療機関に対する協力は、「継続的な長期医師派遣」及び「臨時的な専門医の派遣」について、東京都全体でも二次保健医療圏別でも「当面のところ行う意向がない」が高い割合で最も多かった。一般診療所における「臨時的な専門医の派遣」についても、「当面のところ行う意向がない」が高い割合で最も多かったが、島しょでは「現在実施している」が25.0%であった。

図表 135 へき地の公立医療機関に対する協力（病院）

継続的な長期医師派遣

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
現在実施している	13 (2.4)	3 (7.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	4 (11.4)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
1～2年以内に行う意向がある	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	479 (89.2)	34 (79.1)	30 (88.2)	35 (89.7)	31 (88.6)	69 (88.5)	65 (89.0)	43 (97.7)	26 (96.3)	60 (89.6)	18 (78.3)	36 (92.3)	32 (94.1)	0 (0.0)
無回答	43 (8.0)	6 (14.0)	4 (11.8)	3 (7.7)	0 (0.0)	6 (7.7)	8 (11.0)	1 (2.3)	1 (3.7)	7 (10.4)	3 (13.0)	1 (2.6)	2 (5.9)	1 (100.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

臨時的な専門医の派遣

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
現在実施している	18 (3.4)	6 (14.0)	2 (5.9)	2 (5.1)	2 (5.7)	3 (3.8)	1 (1.4)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
1～2年以内に行う意向がある	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	474 (88.3)	30 (69.8)	28 (82.4)	35 (89.7)	33 (94.3)	69 (88.5)	65 (89.0)	42 (95.5)	25 (92.6)	60 (89.6)	20 (87.0)	35 (89.7)	32 (94.1)	0 (0.0)
無回答	43 (8.0)	7 (16.3)	4 (11.8)	2 (5.1)	0 (0.0)	6 (7.7)	7 (9.6)	1 (2.3)	1 (3.7)	7 (10.4)	3 (13.0)	2 (5.1)	2 (5.9)	1 (100.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 136 へき地の公立医療機関に対する協力（一般診療所）

臨時的な専門医の派遣

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8510)	区中央部 (n=1393)	区南部 (n=653)	区西南部 (n=1097)	区西部 (n=904)	区西北部 (n=1068)	区東北部 (n=619)	区東部 (n=706)	西多摩 (n=181)	南多摩 (n=660)	北多摩西部 (n=323)	北多摩南部 (n=572)	北多摩北部 (n=318)	島しょ (n=16)
現在実施している	14 (0.2)	1 (0.1)	1 (0.2)	2 (0.2)	1 (0.1)	2 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.3)	4 (25.0)
1～2年以内に行う意向がある	16 (0.2)	1 (0.1)	1 (0.2)	3 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.2)	2 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.3)	1 (0.3)	3 (0.5)	1 (0.3)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	22 (0.3)	3 (0.2)	2 (0.3)	3 (0.3)	3 (0.3)	3 (0.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.2)	1 (0.0)	0 (0.5)	3 (0.6)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	7,684 (90.3)	1,276 (91.6)	571 (87.4)	980 (89.3)	823 (91.0)	980 (91.8)	565 (91.3)	642 (90.9)	163 (90.1)	592 (89.7)	292 (90.4)	522 (91.3)	274 (86.2)	4 (25.0)
無回答	774 (9.1)	112 (8.0)	78 (11.9)	109 (9.9)	77 (8.5)	82 (7.7)	52 (8.4)	61 (8.6)	17 (9.4)	65 (9.8)	30 (9.3)	43 (7.5)	40 (12.6)	8 (50.0)

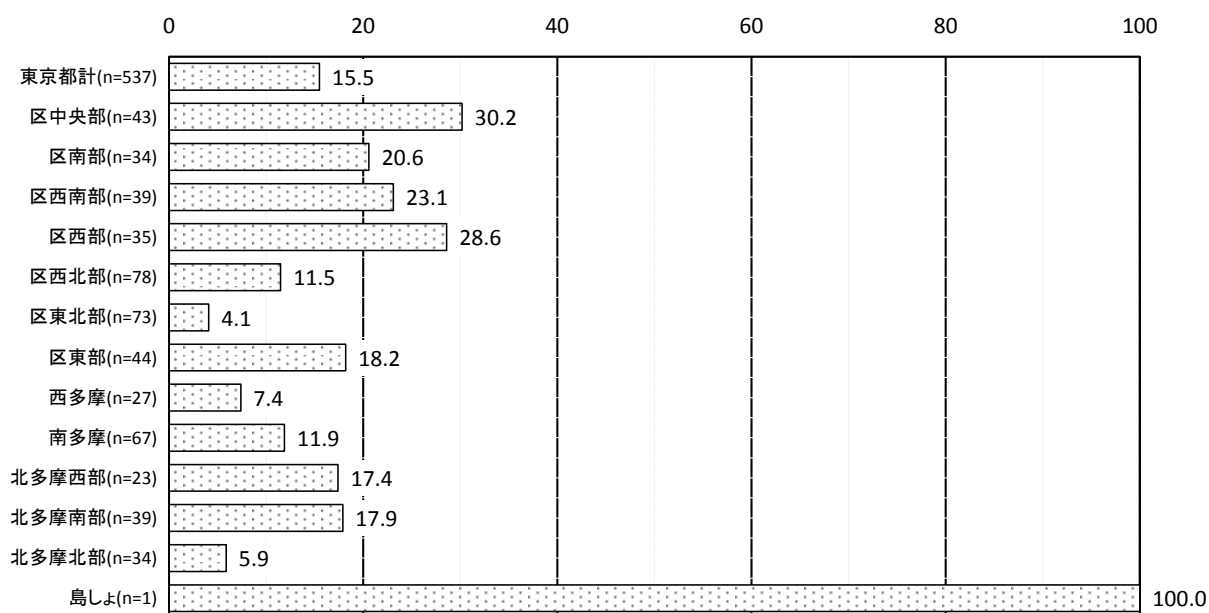
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

3. 周産期医療

① 周産期医療の実施の有無

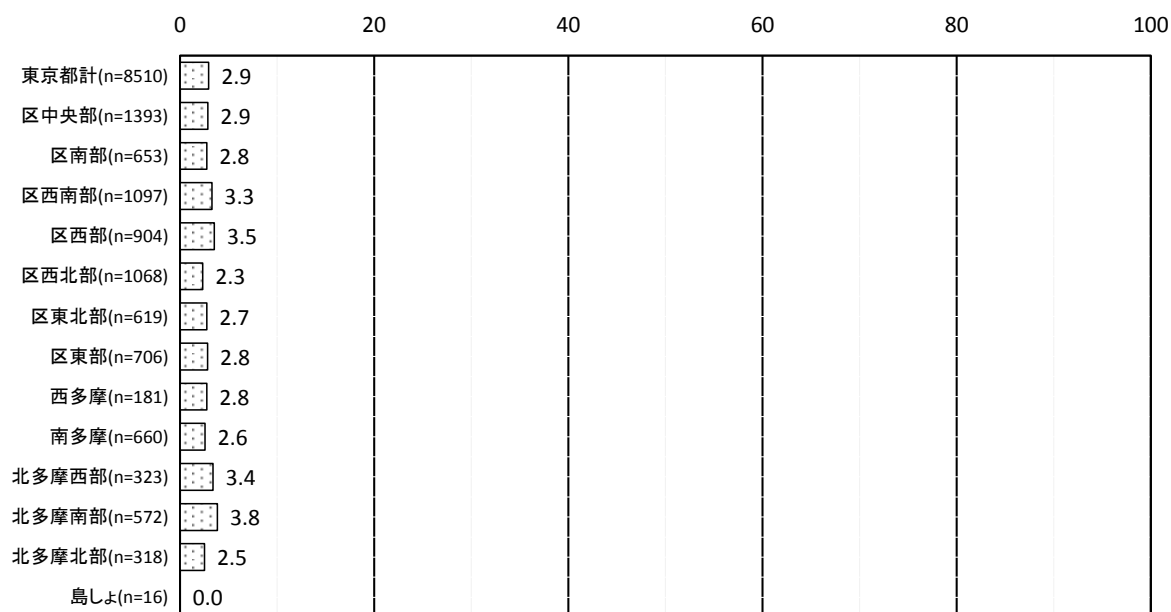
周産期医療の実施の有無について、「実施している」と回答した病院は 15.5%、一般診療所は 2.9%であった。

図表 137 周産期医療の実施の有無（実施している病院の割合）（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 138 周産期医療の実施の有無（実施している診療所の割合）（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

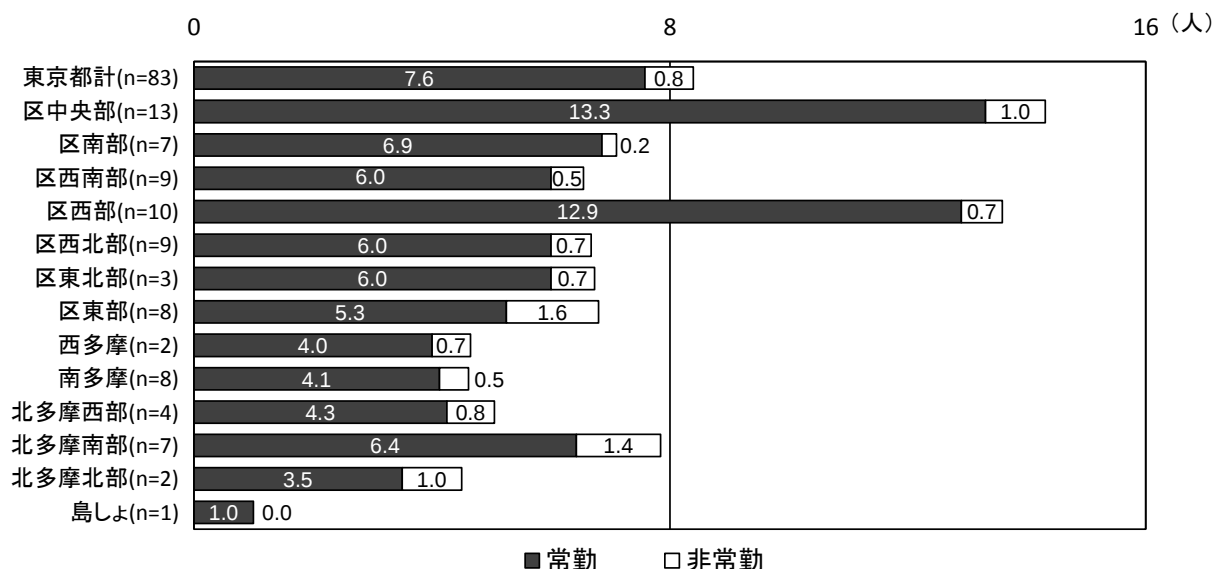
② 周産期医療に係る医師の配置状況

病院における周産期医療に係る医師の配置状況について、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている「常勤医師」は 7.6 人、「非常勤医師」は 0.8 人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている「常勤医師」は 1.3 人、「非常勤医師」は 0.05 人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている「常勤医師」は 1.2 人、「非常勤医師」は 0.05 人であった。

一般診療所における周産期医療に係る医師の配置状況について、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている「常勤医師」は 1.2 人、「非常勤医師」は 0.3 人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている「常勤医師」は 0.2 人、「非常勤医師」は 0.04 人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている「常勤医師」は 0.08 人、「非常勤医師」は 0.06 人であった。

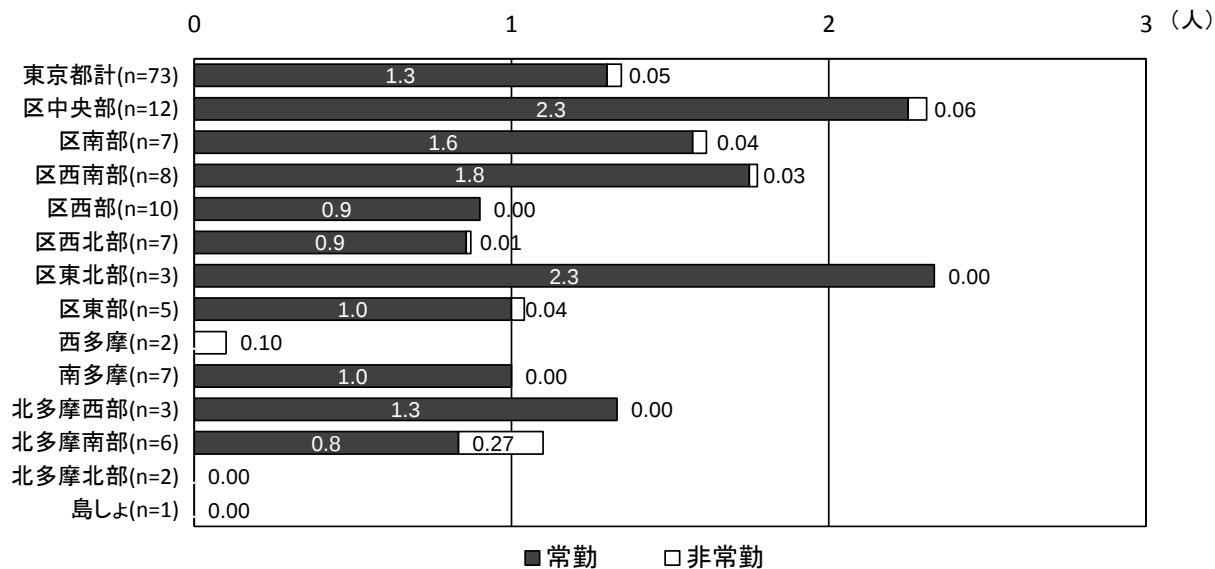
図表 139 周産期医療に係る医師の配置状況（1施設当たり、病院）

日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、周産期医療を実施していると回答した 83 施設

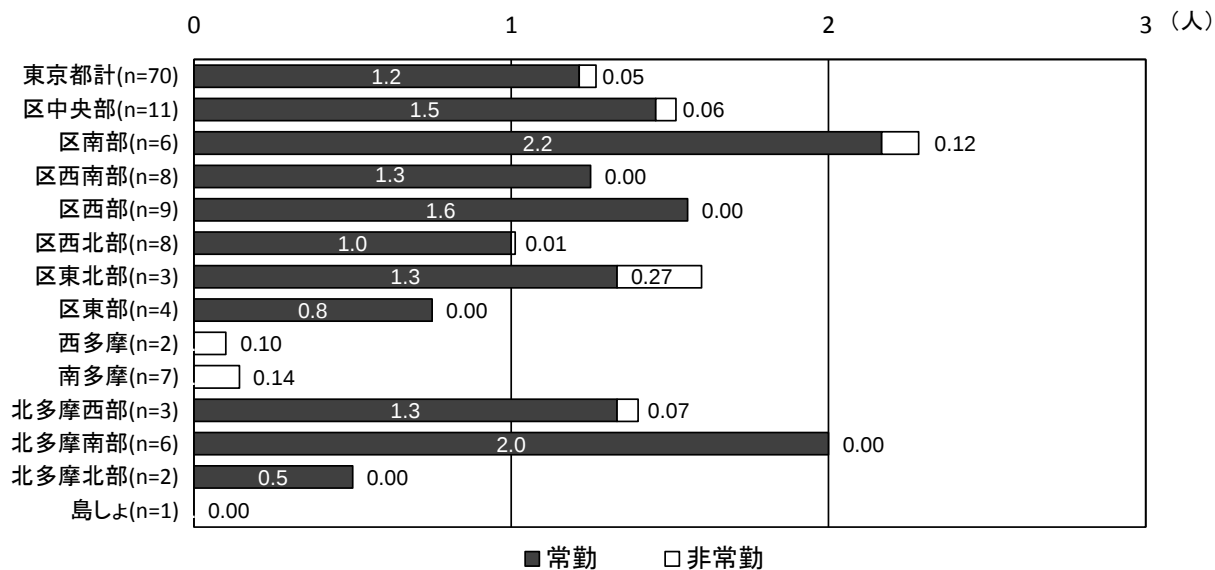
日本周産期・新生児医学会認定の周産期（母体・胎児）専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期（母体・胎児）専門医資格を持っていると回答した

73 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期（新生児）専門医資格を持っている医師

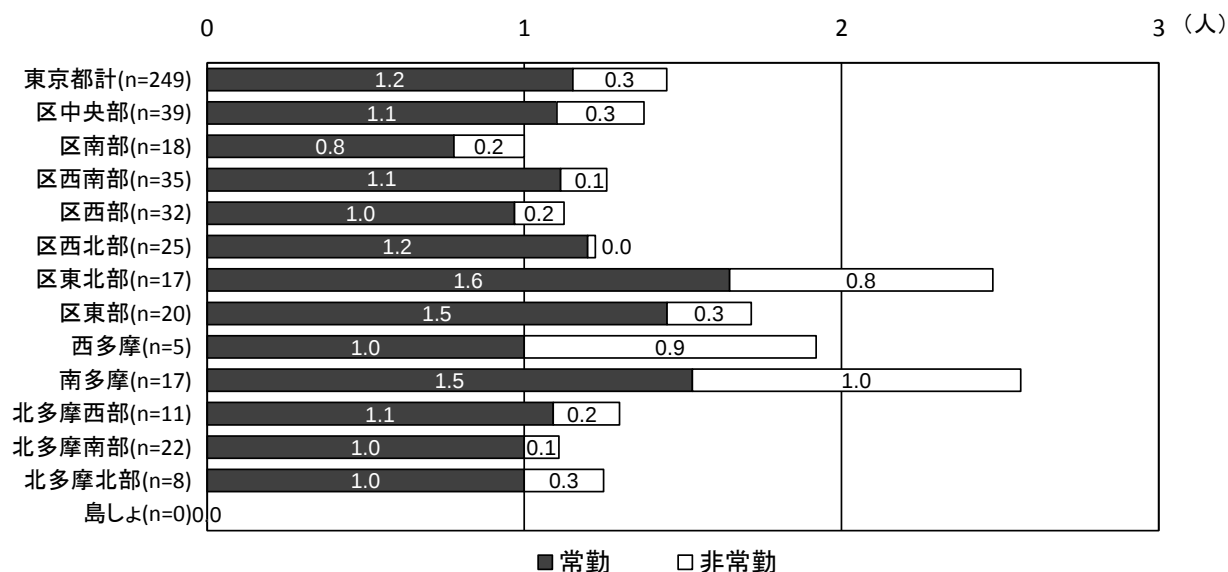


集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期（新生児）専門医資格を持っていると回答した

70 施設

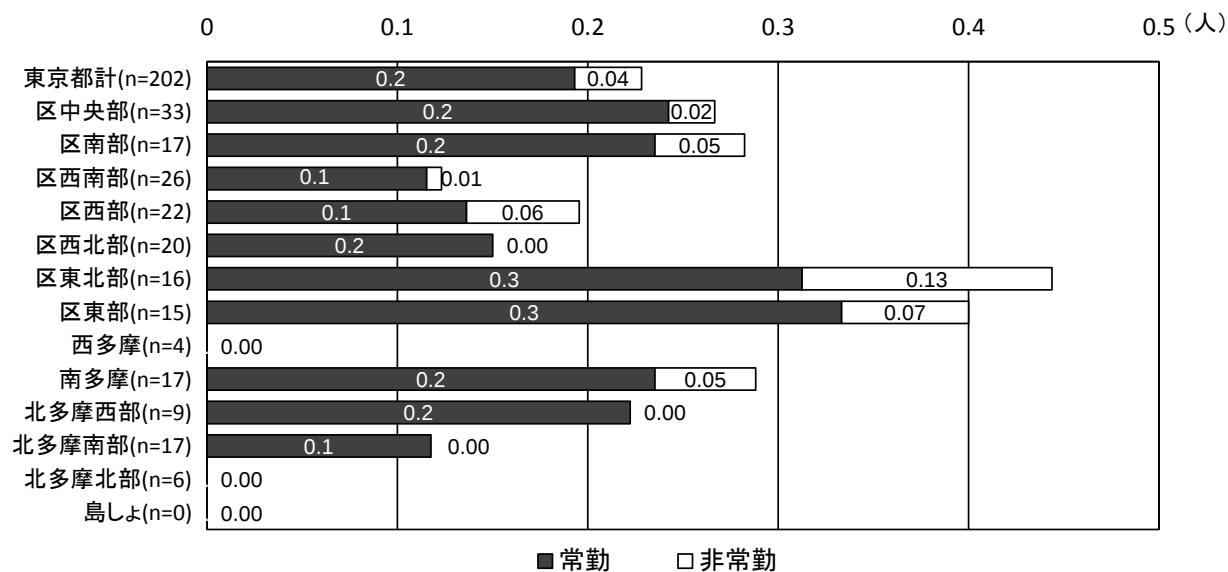
図表 140 周産期医療に係る医師の配置状況（1施設当たり、一般診療所）

日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師



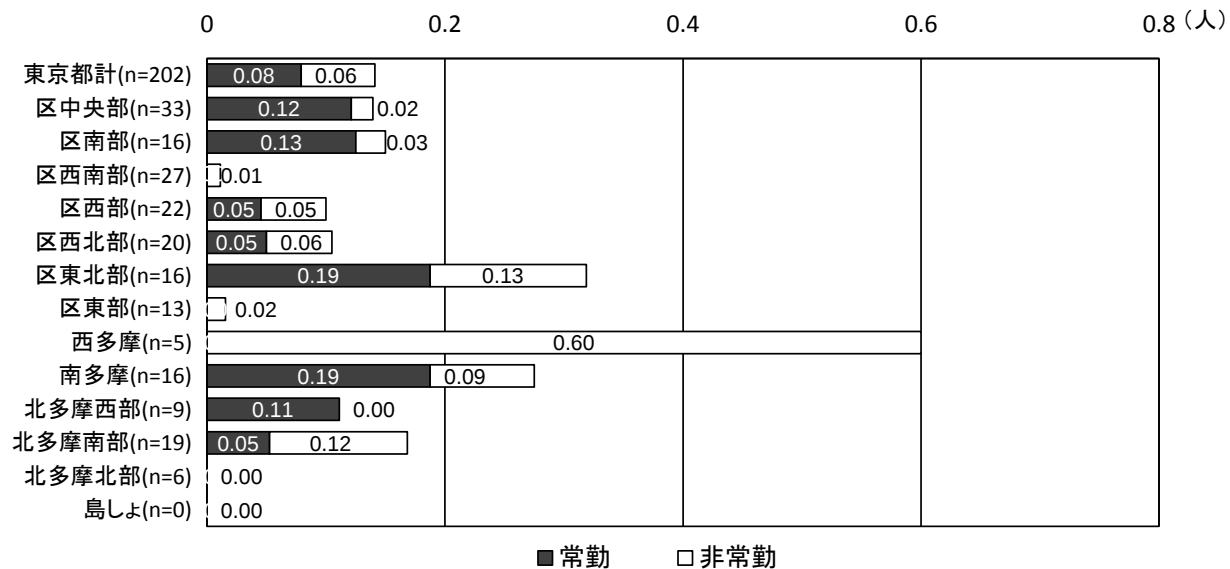
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、周産期医療を実施していると回答した 249 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期（母体・胎児）専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期（母体・胎児）専門医資格を持っていると回答した 202 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期（新生児）専門医資格を持っている医師



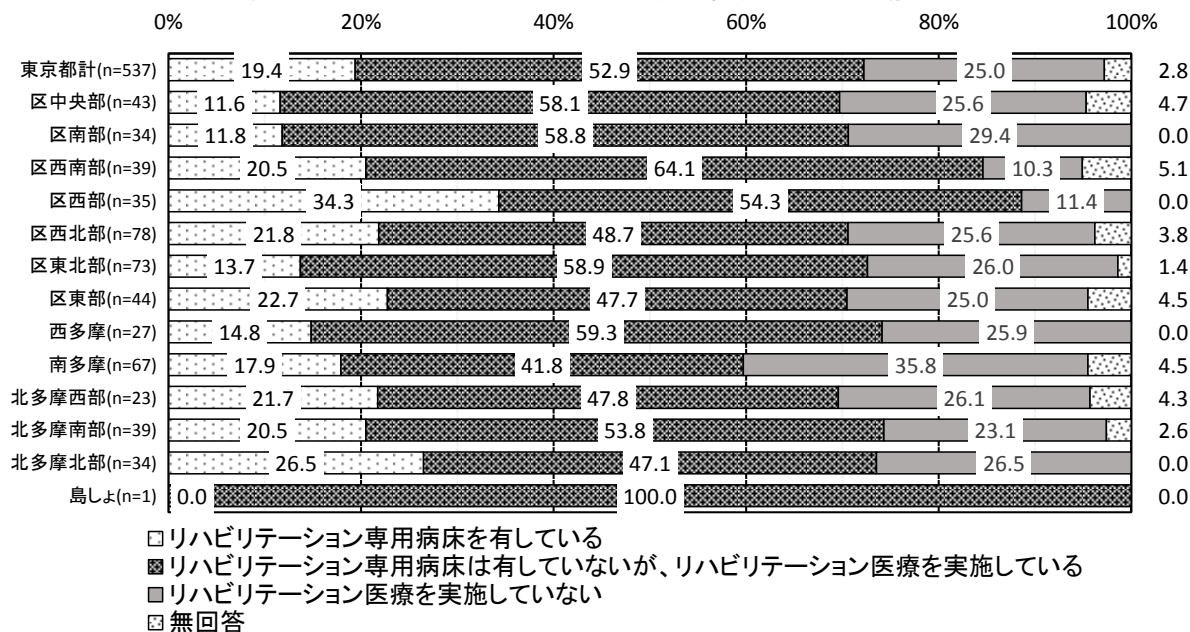
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期（新生児）専門医資格を持っていると回答した 202 施設

4. リハビリテーション医療

① リハビリテーション医療の実施の有無

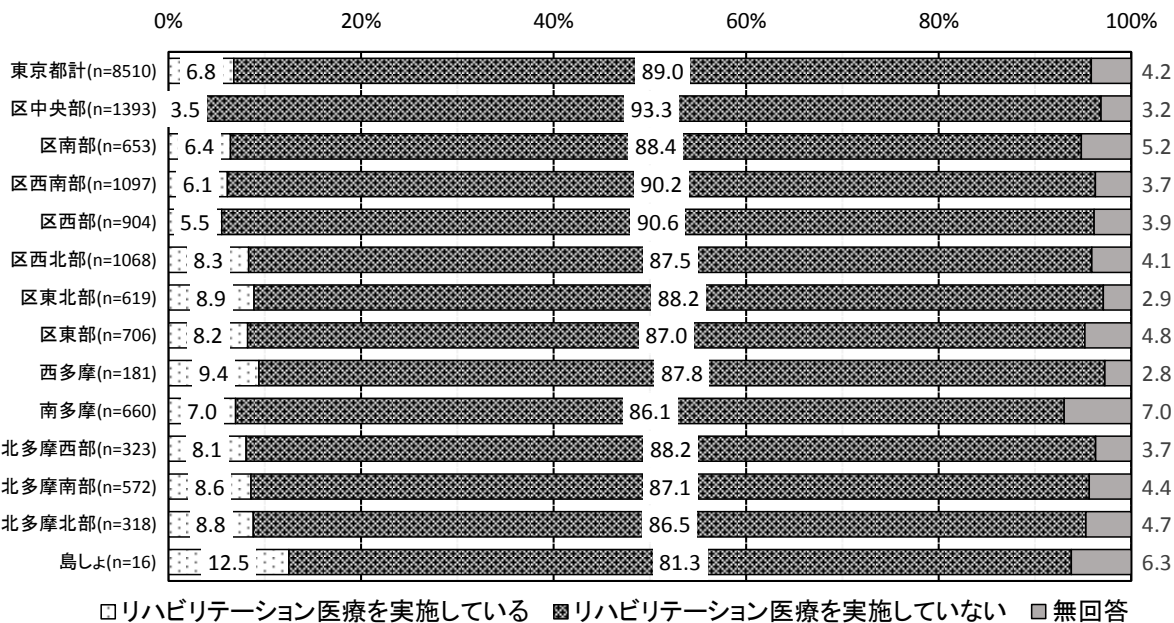
リハビリテーション医療の実施の有無について、病院は、「リハビリテーション専用病床を有している」が19.4%、「リハビリテーション専用病床は有していないが、リハビリテーション医療を実施している」が52.9%であり、70%以上でリハビリテーション医療を実施していると回答があったのに対し、一般診療所は、「リハビリテーション医療を実施している」が6.8%であり、90%近い施設で実施していないとの回答だった。

図表 141 リハビリテーション医療の実施の有無（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 142 リハビリテーション医療の実施の有無（一般診療所）

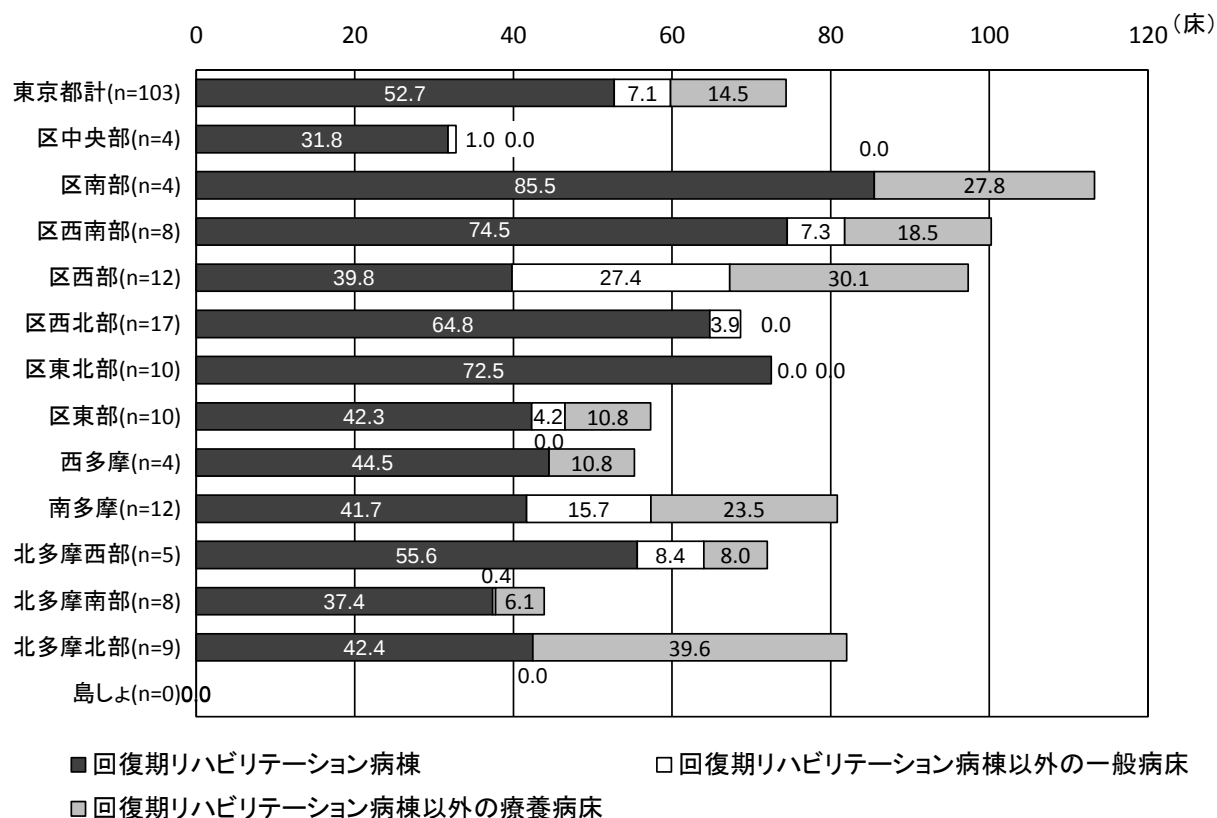


集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

② リハビリテーション専用病床の病床数

病院におけるリハビリテーション専用病床の病床数は、「回復期リハビリテーション病棟」が 52.7 床、「回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床」が 7.1 床、「回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床」が 14.5 床であった。

図表 143 リハビリテーション専用病床の病床数（1施設当たり、病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1 施設あたりのリハビリテーション専用病床の病床数に回答した 103 施設

③ リハビリテーション医療の従事者の配置状況

リハビリテーション医療の従事者の配置状況について、病院は、「理学療法士」が12人、「作業療法士」が5.9人、「言語聴覚士」が3.0人、「あん摩マッサージ指圧師」が0.4人、「医療社会事業従事者」が1.1人であった。一般診療所は、「理学療法士」が1.9人、「作業療法士」が0.5人、「言語聴覚士」が0.2人、「あん摩マッサージ指圧師」が1.0人、「医療社会事業従事者」が0.5人であった。

図表 144 リハビリテーション医療の従事者の配置状況（1施設当たり、病院）
理学療法士

	東京都計 (n=362)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=24)	区西南部 (n=32)	区西部 (n=31)	区西北部 (n=52)	区東北部 (n=47)	区東部 (n=30)	西多摩 (n=17)	南多摩 (n=35)	北多摩西部 (n=15)	北多摩南部 (n=27)	北多摩北部 (n=23)	島しょ (n=1)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	1.3	0.9	1.3	1.5	1.3	1.6	1.2	1.2	0.5	1.5	1.5	1.3	1.3	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	2.6	1.6	4.7	3.4	3.0	3.0	1.7	1.9	1.6	2.9	1.9	2.4	2.8	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	2.0	1.7	2.8	2.4	2.3	2.5	1.4	1.6	1.5	2.1	2.5	2.0	2.0	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	5.9	6.4	5.8	6.4	7.3	5.7	3.9	6.3	5.2	6.3	8.5	5.6	5.5	2.0
非常勤	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.0
合計	12.0	10.7	14.6	13.9	14.0	13.0	8.3	11.2	8.8	12.9	14.5	11.4	11.8	2.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1施設あたりの理学療法士数に回答した 362 施設

作業療法士

	東京都計 (n=315)	区中央部 (n=26)	区南部 (n=22)	区西南部 (n=23)	区西部 (n=26)	区西北部 (n=42)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=25)	西多摩 (n=18)	南多摩 (n=34)	北多摩西部 (n=14)	北多摩南部 (n=22)	北多摩北部 (n=22)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.7	0.7	0.5	0.7	0.4	0.8	0.9	0.9	0.6	0.6	0.4	0.5	1.3	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	1.1	0.8	1.0	1.4	1.1	1.3	0.6	1.2	1.2	1.4	0.8	1.1	1.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	1.0	0.8	1.2	1.9	1.0	0.9	0.4	0.9	0.8	1.5	0.9	0.4	1.3	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	3.1	2.2	2.8	3.7	3.4	3.6	1.7	3.6	2.4	3.7	4.2	3.2	2.9	0.0
非常勤	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
合計	5.9	4.5	5.5	7.8	5.9	6.7	3.5	6.7	5.1	7.5	6.3	5.3	6.5	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1施設あたりの作業療法士数に回答した 315 施設

言語聴覚士

	東京都計 (n=288)	区中央部 (n=23)	区南部 (n=22)	区西南部 (n=24)	区西部 (n=25)	区西北部 (n=39)	区東北部 (n=31)	区東部 (n=21)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=32)	北多摩西部 (n=13)	北多摩南部 (n=22)	北多摩北部 (n=21)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.4	0.3	0.1	0.4	0.2	0.6	0.3	0.6	0.3	0.5	0.1	0.3	0.3	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.6	0.6	0.5	0.8	0.3	0.7	0.5	0.5	0.5	0.7	0.3	0.5	0.7	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.5	0.5	0.7	0.5	0.4	0.7	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2	0.4	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	1.5	1.4	1.4	1.9	1.2	1.7	0.8	1.4	1.2	1.2	1.7	1.9	1.8	0.0
非常勤	0.1	0.2	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
合計	3.0	3.0	2.7	3.7	2.3	3.9	1.9	3.2	2.5	3.1	2.6	2.9	3.3	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1施設あたりの言語聴覚士数に回答した 288 施設

あん摩マッサージ指圧師

	東京都計 (n=211)	区中央部 (n=17)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=17)	区西部 (n=21)	区西北部 (n=29)	区東北部 (n=25)	区東部 (n=15)	西多摩 (n=10)	南多摩 (n=23)	北多摩西部 (n=11)	北多摩南部 (n=16)	北多摩北部 (n=12)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.3	0.1	0.3	0.5	0.4	0.3	0.9	0.1	0.6	0.4	0.0	0.1	0.3	0.0
非常勤	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
合計	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.3	0.9	0.1	0.7	0.4	0.1	0.1	0.3	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1 施設あたりのあん摩マッサージ指圧師数に回答した 211 施設

医療社会事業従事者

	東京都計 (n=203)	区中央部 (n=17)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=15)	区西部 (n=21)	区西北部 (n=25)	区東北部 (n=24)	区東部 (n=15)	西多摩 (n=10)	南多摩 (n=21)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=17)	北多摩北部 (n=13)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.2	0.2	0.1	0.4	0.1	0.3	0.3	0.1	0.1	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.1	0.1	0.3	0.3	0.0	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.7	0.5	0.7	1.1	0.8	0.5	0.4	0.3	0.9	0.6	0.3	0.7	1.4	0.0
非常勤	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
合計	1.1	0.7	1.3	1.8	1.1	1.0	1.0	0.7	1.1	1.1	0.4	1.2	1.7	0.0

※合計は小数点第 2 位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、1 施設あたりの医療社会事業従事者数に回答した 203 施設

図表 145 リハビリテーション医療の従事者の配置状況（1 施設当たり、一般診療所）

理学療法士

	東京都計 (n=388)	区中央部 (n=37)	区南部 (n=27)	区西南部 (n=44)	区西部 (n=30)	区西北部 (n=66)	区東北部 (n=38)	区東部 (n=36)	西多摩 (n=12)	南多摩 (n=30)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=30)	北多摩北部 (n=20)	島しょ (n=2)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.2	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.3	0.3	0.1	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.1	0.2	0.4	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	1.1	0.9	1.0	1.2	1.7	1.0	1.0	1.1	1.8	1.2	1.3	1.1	0.7	1.0
非常勤	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.5
合計	1.9	1.6	1.5	2.5	2.5	1.6	1.7	2.0	2.7	2.2	1.8	1.8	1.2	1.5

※合計は小数点第 2 位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、1 施設あたりの理学療法士数に回答した 388 施設

作業療法士

	東京都計 (n=240)	区中央部 (n=25)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=24)	区西部 (n=18)	区西北部 (n=41)	区東北部 (n=20)	区東部 (n=23)	西多摩 (n=9)	南多摩 (n=18)	北多摩西部 (n=9)	北多摩南部 (n=23)	北多摩北部 (n=13)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.3	0.4	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	1.7	0.4	0.6	0.3	0.2	0.0
非常勤	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
合計	0.5	0.5	0.4	0.5	0.3	0.3	0.5	0.3	1.9	0.7	0.6	0.4	0.3	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、1施設あたりの作業療法士数に回答した 240 施設

言語聴覚士

	東京都計 (n=207)	区中央部 (n=20)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=15)	区西北部 (n=38)	区東北部 (n=18)	区東部 (n=20)	西多摩 (n=6)	南多摩 (n=16)	北多摩西部 (n=6)	北多摩南部 (n=24)	北多摩北部 (n=11)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	1.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0
非常勤	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
合計	0.2	0.3	0.2	0.1	0.0	0.3	0.3	0.0	1.3	0.4	0.0	0.3	0.1	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、1施設あたりの言語聴覚士数に回答した 207 施設

あん摩マッサージ指圧師

	東京都計 (n=310)	区中央部 (n=23)	区南部 (n=28)	区西南部 (n=30)	区西部 (n=28)	区西北部 (n=52)	区東北部 (n=29)	区東部 (n=29)	西多摩 (n=6)	南多摩 (n=27)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=30)	北多摩北部 (n=12)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.6	0.5	0.6	0.9	0.4	0.7	0.8	0.4	0.2	0.8	0.6	0.5	0.3	0.0
非常勤	0.1	0.1	0.4	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
合計	1.0	0.8	1.1	1.2	1.1	1.2	1.2	0.8	0.6	1.1	1.0	0.7	0.7	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、1施設あたりのあん摩マッサージ指圧師数に回答した 310 施設

医療社会事業従事者

	東京都計 (n=218)	区中央部 (n=19)	区南部 (n=18)	区西南部 (n=24)	区西部 (n=17)	区西北部 (n=37)	区東北部 (n=20)	区東部 (n=19)	西多摩 (n=3)	南多摩 (n=17)	北多摩西部 (n=7)	北多摩南部 (n=25)	北多摩北部 (n=12)	島しょ (n=0)
常勤（免許取得後年数 1年未満）	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 1年以上3年未満）	0.1	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 3年以上5年未満）	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0
常勤（免許取得後年数 5年以上）	0.2	0.2	0.2	0.5	0.1	0.1	0.5	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0
非常勤	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
合計	0.5	0.2	0.4	1.2	0.7	0.4	1.0	0.3	0.0	0.2	0.6	0.5	0.3	0.0

※合計は小数点第2位以下も含めた数値のため、表記上の合計と合致しないことがある。

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、1施設あたりのあん摩マッサージ指圧師数に回答した 218 施設

④ リハビリテーション医療の実施人数(入院)

病院における入院のリハビリテーション医療の実施人数は、「脳血管疾患等リハビリテーション料」が10,652人(1病院当たり30.5人)で最も多く、次いで「運動器リハビリテーション料」が9,606人(1病院当たり27.5人)、「廃用症候群リハビリテーション料」が4,909人(1病院当たり14.1人)であった。

図表 146 リハビリテーション医療の実施人数(入院)(病院)

	東京都計 (n=349)	区中央部 (n=27)	区南部 (n=22)	区西南部 (n=27)	区西部 (n=30)	区西北部 (n=51)	区東北部 (n=45)	区東部 (n=29)	西多摩 (n=18)	南多摩 (n=33)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=27)	北多摩北部 (n=23)	島しょ (n=1)
心大血管疾患リハビリテーション料	1,071人	238人	79人	49人	275人	108人	79人	10人	0人	46人	17人	145人	25人	0人
1病院あたり	3.1人	8.8人	3.6人	1.8人	9.2人	2.1人	1.8人	0.3人	0.0人	1.4人	1.1人	5.4人	1.1人	0.0人
脳血管疾患等リハビリテーション料	10,652人	775人	732人	898人	1,395人	1,428人	824人	653人	489人	1,363人	555人	740人	797人	3人
1病院あたり	30.5人	28.7人	33.3人	33.3人	46.5人	28.0人	18.3人	22.5人	27.2人	41.3人	34.7人	27.4人	34.7人	3.0人
運動器リハビリテーション料	9,606人	1,010人	656人	801人	1,392人	1,246人	741人	668人	498人	1,041人	395人	633人	524人	1人
1病院あたり	27.5人	37.4人	29.8人	29.7人	46.4人	24.4人	16.5人	23.0人	27.7人	31.5人	24.7人	23.4人	22.8人	1.0人
呼吸器リハビリテーション料	1,860人	253人	171人	104人	266人	190人	160人	41人	59人	183人	126人	125人	180人	2人
1病院あたり	5.3人	9.4人	7.8人	3.9人	8.9人	3.7人	3.6人	1.4人	3.3人	5.5人	7.9人	4.6人	7.8人	2.0人
がん患者リハビリテーション料	1,159人	353人	88人	46人	364人	69人	20人	100人	10人	20人	40人	23人	26人	0人
1病院あたり	3.3人	13.1人	4.0人	1.7人	12.1人	1.4人	0.4人	3.4人	0.6人	0.6人	2.5人	0.9人	1.1人	0.0人
障害児(者)リハビリテーション料	69人	9人	0人	1人	0人	12人	0人	0人	0人	19人	0人	6人	22人	0人
1病院あたり	0.2人	0.3人	0.0人	0.0人	0.0人	0.2人	0.0人	0.0人	0.0人	0.6人	0.0人	0.2人	1.0人	0.0人
廃用症候群リハビリテーション料	4,909人	520人	189人	265人	739人	636人	582人	195人	178人	704人	282人	361人	257人	1人
1病院あたり	14.1人	19.3人	8.6人	9.8人	24.6人	12.5人	12.9人	6.7人	9.9人	21.3人	17.6人	13.4人	11.2人	1.0人

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、リハビリテーション医療を1回以上実施した入院患者実施人数を回答した 349 施設

⑤ リハビリテーション医療の実施人数(外来)

病院における外来のリハビリテーション医療の実施人数は、「運動器リハビリテーション料」が4,632人(1病院当たり13.6人)で最も多く、次いで「脳血管疾患等リハビリテーション料」が1,416人(1病院当たり4.2人)、「心大血管疾患リハビリテーション料」が353人(1病院当たり1.0人)であった。

図表 147 リハビリテーション医療の実施人数(外来)(病院)

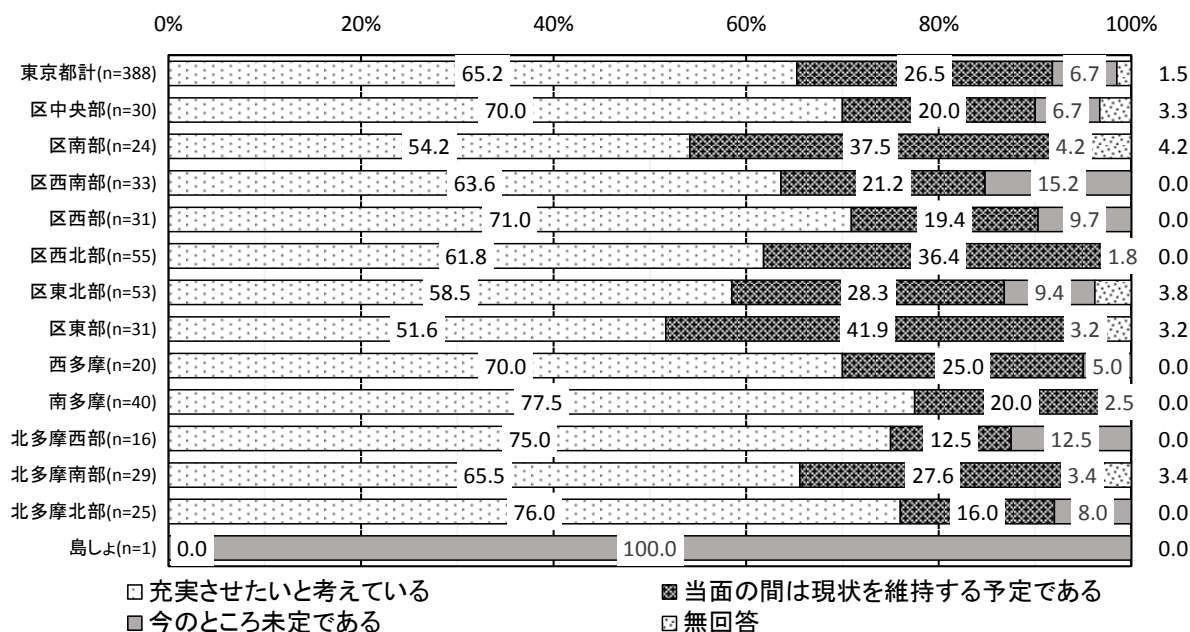
	東京都計 (n=340)	区中央部 (n=27)	区南部 (n=21)	区西南部 (n=28)	区西部 (n=30)	区西北部 (n=50)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=29)	西多摩 (n=17)	南多摩 (n=32)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=26)	北多摩北部 (n=22)	島しょ (n=1)
心大血管疾患リハビリテーション料	353人	81人	46人	23人	10人	64人	41人	0人	0人	6人	0人	64人	18人	0人
1病院あたり	1.0人	3.0人	2.2人	0.8人	0.3人	1.3人	1.0人	0.0人	0.0人	0.2人	0.0人	2.5人	0.8人	0.0人
脳血管疾患等リハビリテーション料	1,416人	246人	53人	79人	152人	261人	81人	78人	46人	92人	221人	59人	44人	4人
1病院あたり	4.2人	9.1人	2.5人	2.8人	5.1人	5.2人	2.0人	2.7人	2.7人	2.9人	13.8人	2.3人	2.0人	4.0人
運動器リハビリテーション料	4,632人	492人	358人	383人	445人	686人	462人	284人	254人	548人	132人	371人	211人	6人
1病院あたり	13.6人	18.2人	17.0人	13.7人	14.8人	13.7人	11.3人	9.8人	14.9人	17.1人	8.3人	14.3人	9.6人	6.0人
呼吸器リハビリテーション料	106人	48人	14人	0人	4人	13人	3人	14人	1人	3人	1人	3人	0人	2人
1病院あたり	0.3人	1.8人	0.7人	0.0人	0.1人	0.3人	0.1人	0.5人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.0人	2.0人
がん患者リハビリテーション料	6人	5人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
1病院あたり	0.0人	0.2人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
障害児(者)リハビリテーション料	54人	0人	0人	1人	0人	5人	0人	0人	0人	6人	21人	0人	21人	0人
1病院あたり	0.2人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.1人	0.0人	0.0人	0.0人	0.2人	1.3人	0.0人	1.0人	0.0人
廃用症候群リハビリテーション料	40人	3人	3人	5人	1人	3人	1人	3人	0人	10人	2人	7人	1人	1人
1病院あたり	0.1人	0.1人	0.1人	0.2人	0.0人	0.1人	0.0人	0.1人	0.0人	0.3人	0.1人	0.3人	0.0人	1.0人

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、リハビリテーション外来を1回以上実施した人数を回答した 340 施設

⑥ リハビリテーション医療の充実希望の有無

病院におけるリハビリテーション医療の充実希望の有無について、「充実させたいと考えている」が65.2%、「当面の間は現状を維持する予定である」が26.5%、「今のところ未定である」が6.7%であった。

図表 148 リハビリテーション医療の充実希望の有無（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、リハビリテーション医療を今後充実させたいと考えているかを回答した 388 施設

⑦ リハビリテーション医療に関して充実させたい内容

病院におけるリハビリテーション医療に関して充実させたい内容については、「リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員」が 87.4%で最も多く、次いで「リハビリテーション医療機器の整備・更新」が54.2%、「地域リハビリテーションに対する支援への積極的な取組」が50.2%であった。

図表 149 リハビリテーション医療に関して充実させたい内容（病院）（上位3つを回答）

当該項目に回答（1～3位の順位は問わない）を挙げた病院の割合

	東京都計 (n=253)	区中央部 (n=21)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=21)	区西部 (n=22)	区西北部 (n=34)	区東北部 (n=31)	区東部 (n=16)	西多摩 (n=14)	南多摩 (n=31)	北多摩西部 (n=12)	北多摩南部 (n=19)	北多摩北部 (n=19)	島しょ (n=0)
① リハビリテーション料の施設基準の届出	68 (26.9)	4 (19.1)	3 (23.1)	8 (38.1)	3 (13.6)	7 (20.6)	12 (38.8)	4 (25.0)	2 (14.2)	9 (29.0)	5 (41.6)	8 (42.2)	3 (15.8)	0 (0.0)
② リハビリテーション専門病床の整備	42 (16.6)	1 (4.8)	1 (7.7)	2 (9.6)	5 (22.7)	7 (20.5)	4 (12.9)	5 (31.3)	3 (21.4)	8 (25.8)	2 (16.6)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)
③ 訓練室の施設改善	94 (37.2)	13 (61.9)	6 (46.2)	5 (23.8)	9 (40.9)	13 (38.2)	9 (29.1)	7 (43.9)	4 (28.5)	9 (29.0)	5 (41.7)	9 (47.3)	5 (26.3)	0 (0.0)
④ リハビリテーション医療機器の整備・更新	137 (54.2)	16 (76.1)	9 (69.3)	9 (42.8)	15 (68.1)	16 (47.0)	19 (61.3)	5 (31.3)	4 (28.5)	13 (42.0)	7 (58.3)	10 (52.6)	14 (73.8)	0 (0.0)
⑤ リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員	221 (87.4)	17 (80.9)	13 (100.0)	20 (95.2)	21 (95.4)	31 (91.2)	27 (87.1)	14 (87.6)	12 (85.7)	26 (83.9)	9 (74.9)	16 (84.2)	15 (78.9)	0 (0.0)
⑥ 地域リハビリテーションに対する支援への積極的な取組	127 (50.2)	5 (23.8)	6 (46.2)	9 (42.8)	11 (50.0)	15 (44.2)	16 (51.6)	12 (75.0)	9 (64.3)	14 (45.2)	8 (66.7)	9 (47.4)	13 (68.5)	0 (0.0)
⑦ その他	16 (6.3)	2 (9.5)	0 (0.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	3 (8.8)	1 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (19.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、リハビリテーション医療に関して今後充実させたい内容について回答した 253 施設

図表 150 リハビリテーション医療に関して充実させたい内容（病院）（上位3つを回答）
1位を3点、2位を2点、3位を1点とした時の1医療施設当たりの得点

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=253)	区中央部 (n=21)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=21)	区西部 (n=22)	区西北部 (n=34)	区東北部 (n=31)	区東部 (n=16)	西多摩 (n=14)	南多摩 (n=31)	北多摩西 部(n=12)	北多摩南 部(n=19)	北多摩北 部(n=19)	島しょ (n=0)
① リハビリテーション料の 施設基準の届け出	1.85	2.00	2.67	1.50	1.33	1.71	2.25	2.25	2.00	1.33	2.00	1.88	1.33	-
② リハビリテーション専門病 床の整備	1.71	3.00	2.00	1.50	1.00	1.29	2.50	1.40	1.67	2.25	1.50	1.67	2.00	-
③ 訓練室の施設改善	1.90	1.77	1.83	1.20	2.00	2.15	1.56	1.71	1.75	2.33	2.40	2.00	1.80	-
④ リハビリテーション医療機 器の整備・更新	1.58	1.69	1.44	1.67	1.73	1.69	1.79	1.20	1.25	1.54	1.57	1.30	1.43	-
⑤ リハビリテーション関連医 療従事者の確保・増員	2.57	2.71	2.38	2.80	2.57	2.58	2.30	2.71	2.50	2.54	2.67	2.63	2.60	-
⑥ 地域リハビリテーションに 対する支援への積極的な 取組	1.94	2.00	2.17	2.00	1.82	1.87	1.81	2.00	2.11	2.07	1.50	1.78	2.23	-
⑦ その他	1.19	1.00	-	1.67	-	1.00	1.00	-	-	1.00	-	-	2.00	-

⑧ 施設届出を行いたいリハビリテーション料

病院における施設届出を行いたいリハビリテーション料は、「運動器リハビリテーション料Ⅰ」が 24.5% で最も多く、次いで「脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ」が 20.6%、「がん患者リハビリテーション」が 19.4%であった。

図表 151 施設届出を行いたいリハビリテーション料（病院）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

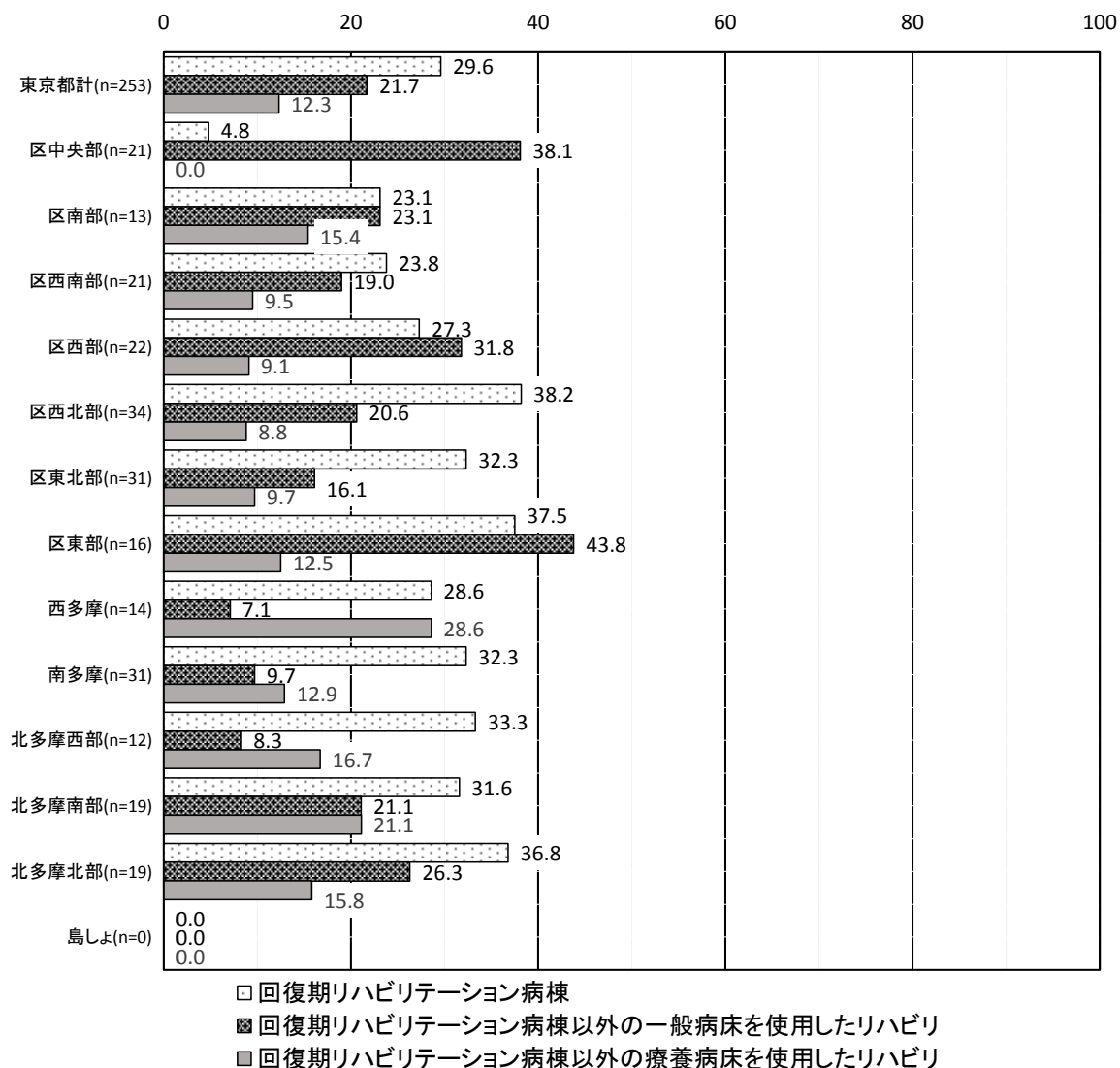
	東京都計 (n=253)	区中央部 (n=21)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=21)	区西部 (n=22)	区西北部 (n=34)	区東北部 (n=31)	区東部 (n=16)	西多摩 (n=14)	南多摩 (n=31)	北多摩西部 (n=12)	北多摩南部 (n=19)	北多摩北部 (n=19)	島しょ (n=0)
心大血管疾患リハビリテーションⅠ	40 (15.8)	4 (19.0)	3 (23.1)	5 (23.8)	4 (18.2)	6 (17.6)	3 (9.7)	2 (12.5)	0 (0.0)	7 (22.6)	3 (25.0)	1 (5.3)	2 (10.5)	0 (0.0)
心大血管疾患リハビリテーションⅡ	11 (4.3)	1 (4.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (4.5)	0 (0.0)	1 (3.2)	1 (6.3)	0 (0.0)	3 (9.7)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)
脳血管疾患等リハビリテーションⅠ	52 (20.6)	3 (14.3)	3 (23.1)	4 (19.0)	6 (27.3)	5 (14.7)	4 (12.9)	2 (12.5)	4 (28.6)	10 (32.3)	3 (25.0)	2 (10.5)	6 (31.6)	0 (0.0)
脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	32 (12.6)	2 (9.5)	1 (7.7)	3 (14.3)	2 (9.1)	4 (11.8)	8 (25.8)	2 (12.5)	2 (14.3)	2 (6.5)	2 (16.7)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)
脳血管疾患等リハビリテーションⅢ	14 (5.5)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.1)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (6.3)	1 (7.1)	2 (6.5)	0 (0.0)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)
廃用症候群リハビリテーションⅠ	43 (17.0)	3 (14.3)	2 (15.4)	5 (23.8)	6 (27.3)	7 (20.6)	3 (9.7)	2 (12.5)	4 (28.6)	5 (16.1)	2 (16.7)	3 (15.8)	1 (5.3)	0 (0.0)
廃用症候群リハビリテーションⅡ	20 (7.9)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.5)	3 (8.8)	6 (19.4)	1 (6.3)	1 (7.1)	1 (3.2)	1 (8.3)	2 (10.5)	2 (10.5)	0 (0.0)
廃用症候群リハビリテーションⅢ	10 (4.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	1 (3.2)	0 (0.0)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)
運動器リハビリテーションⅠ	62 (24.5)	6 (28.6)	3 (23.1)	7 (33.3)	7 (31.8)	6 (17.6)	9 (29.0)	3 (18.8)	5 (35.7)	6 (19.4)	4 (33.3)	4 (21.1)	2 (10.5)	0 (0.0)
運動器リハビリテーションⅡ	13 (5.1)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (11.8)	2 (6.5)	2 (12.5)	1 (7.1)	1 (3.2)	0 (0.0)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
運動器リハビリテーションⅢ	8 (3.2)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	2 (9.1)	2 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
呼吸器リハビリテーションⅠ	45 (17.8)	3 (14.3)	3 (23.1)	5 (23.8)	5 (22.7)	7 (20.6)	7 (22.6)	2 (12.5)	4 (28.6)	6 (19.4)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)
呼吸器リハビリテーションⅡ	7 (2.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	2 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
難病患者リハビリテーション	9 (3.6)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.2)	2 (12.5)	1 (7.1)	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)
障害児（者）リハビリテーション	6 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.5)	0 (0.0)	1 (3.2)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)
がん患者リハビリテーション	49 (19.4)	5 (23.8)	2 (15.4)	3 (14.3)	4 (18.2)	9 (26.5)	4 (12.9)	4 (25.0)	4 (28.6)	5 (16.1)	1 (8.3)	4 (21.1)	4 (21.1)	0 (0.0)
認知症患者リハビリテーション	22 (8.7)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.1)	3 (8.8)	2 (6.5)	1 (6.3)	1 (7.1)	4 (12.9)	1 (8.3)	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (0.0)
集団コミュニケーション療法	15 (5.9)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	2 (9.1)	0 (0.0)	2 (6.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.8)	5 (26.3)	0 (0.0)
無回答	80 (31.6)	8 (38.1)	6 (46.2)	7 (33.3)	5 (22.7)	9 (26.5)	12 (38.7)	4 (25.0)	5 (35.7)	9 (29.0)	4 (33.3)	7 (36.8)	4 (21.1)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、今後届出を行いたいと考えているリハビリテーション料の施設基準の種類について回答した 253 施設

⑨ 充実させたいリハビリテーション専門病床

病院における充実させたいリハビリテーション専門病床は、「回復期リハビリテーション病棟」が 29.6%、「回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床を使用したリハビリ」が 21.7%、「回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床を使用したリハビリ」が 12.3%であった。

図表 152 充実させたいリハビリテーション専門病床（病院）（複数回答）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、今後充実させたいと考えているリハビリテーション専門病床の種類について回答した 253 施設